



# 旭川市議会議員

## 笠木かおる通信

旭川市豊岡4条6丁目  
TEL31-5888 FAX31-5886

kasagi@potato.hokkai.net

「かおる通信」24号をお届けします。  
「報告」は議員の努めです。  
4年間、自分で書き、自分で輪転機を回し、自分と支援者の手で配布してきました。  
議員である限り、これからも続けます。それが私にできる皆さまへの最低限の「恩返し」です。

### わたしの熱い想い！

4年の歳月は、失敗もあったし反省もある。しかし、100メートル徒競走を全力で、まっしぐらに走り抜けたと自負している。市政に対する不満や政治に対する不信。それをどれだけ行政や政府に伝えられたのか。振り返るとやりきれない想いに駆られる。自問自答を繰り返す日も多い。

政治は誰のためにあるのか。市役所のためでもないし、自己の利益しか考えない人のためでもない。地道に暮らす人、陰日なたでがんばる人、そして弱者の側に常に政治はあると信じている。私は「与党だから、野党だから」という言葉を徹底的に嫌う。良いものは良い、おかしいことはおかしいと言わない限り議員の任務は果たせない。

そして、自分たちの住む街なのに「旭川は駄目だ」と決めつけることだけはやめてほしい。

世界にただ一つの「郷土・旭川」に誇りと自信を持ち、日本一住み良い街を、若い人や子供達につなげていきたい。それが私達の世代の任務だと思う。

**46歳、燃焼しきるまで、持てる力を全てだしきりたい。**  
その気持ちに迷いはない。



### かおるの議会報告

平成15年度の旭川予算を決める第1回定例市議会が2月24日から3月26日までの31日間の会期で開かれました。

市税収入や国の交付金が少なくなり予算総額2,909億円、前年度比7.1%の削減です。

人口が変わらない中で、なんとこの2年間で10%以上の予算が削減されました。今後とも「最小の費用で最大限のサービス」を提供する市政執行が求められます。

以下、今委員会でとりあげた私の質問要旨を報告いたします。



#### 新処理場に生ごみを埋め立てない努力を

(解説) 江丹別住民が最終処分場建設で最も反対した理由に、風評被害や浸出水、大気に最も影響をおよぼす「生ごみの埋め立て」です。埋め立てよりは焼却するほうが良いとの立場で、本年7月までに事業系生ごみの分別を間に合わせることを求めています。

(笠木) 事業系ごみの分別は、いつからスタートさせ、何から分別を行なうのか

(答弁) 今年4月から行なう。空き缶、ペットボトル、古紙から開始する。

(笠木) 今年7月から江丹別芳野の新しい廃棄物最終処分場が提供される。それまで事業系生ごみの分別を行い新処分場には生ごみを埋め立てない努力をすべきでないか。

(答弁) 難しい問題もあるが、自主的に分別された事業系生ごみは埋め立てないように、中間処理の受け皿をつくりたい。

#### 保育所について

(解説) 保育所の待機児童が増え続けています。入所選考は、公平・公正に行なう必要があります。

また、無認可保育所等についても市が窓口になるべきと主張しています。

(笠木) 2子目無料化の適正範囲と市の負担額は。

(答弁) 市の負担額は5千万弱程度と考える。

(笠木) 保育所の待機児童数は。入所選考基準は。

(答弁) 4月1日現在、350名。入所選考基準は点数制度により公平・公正に行なっている。

(笠木) 認可保育所と無認可保育所の入所受付窓口を一本化するべきでないか。

(答弁) 今後検討する。

(笠木) 今後の保育所整備計画は

(答弁) 16年春の開設をめざし、現在2ヶ所を厚生労働省に補助申請している。

#### 生活困窮者の介護保険の軽減を

(解説) 生活保護を受けている方は、介護保険の保険料も利用料も実質かかりません。

一方、生活保護を受けずに保護費以下の収入でがんばる市民は保険料も利用料もかかります。

この矛盾解消にがんばります。

(笠木) 生活困窮者に係る介護保険料の減免対象要件を緩和すべきだ。

(答弁) 預金金額の基準等を緩和したい。

※紙面の都合上、その他多数の質問をしましたが割愛させていただきます。

### 各地でお茶懇 開催される！

笠木市議は現在市内各地域でお茶の間懇談会を精力的に開催し駆け回っています。市民の皆様の生の声を聞いて市政に生かそうと頑張っています。要望が多い意見は除雪関係、子育て支援の関係などで、始めは緊張感が漂いましたが時間が経つと和気あいあい。これからも市内各地で開催予定ですのでお近くのときは是非、参加してみてください。



お茶の間懇談会の風景